

■ 第16回非開削技術講演会の開催

平成21年7月9日（木）、東京都港区虎ノ門の発明会館ホールにて第16回非開削技術講演会を開催いたしました。本年の講演は全部で4題であり、それらは、①非開削技術の社会的負担（ソーシャルコスト）軽減効果、②社会資本の管理技術、③農村分野の水路の老朽化、④地域冷暖房の近未来（管路設備）に関するもので、それぞれその分野の専門の先生方からご講演を頂きました。

聴講者は当協会会員を中心に約150名でありました。

また、初めての試みとして、会場入り口に会員企業・協会のPRコーナーを設けました。



■ 非開削技術展示・見学会の開催

平成21年6月26日（金）、福島県福島市（多田建設（株）ヤード）内において、パイプロHDD工法の展示・見学会を開催致しました。この工法は掘削部に振動機能を付加することで、適用土質の拡大を狙ったもので、当日はシステムの説明とともに、玉石混じり地盤の約20mの区間で実演施工が行われました。参加者は、下水道、通信、ガスの関係者を含め、約120名となりました。



■ JSTT各委員会

(1) 機関誌編集委員会、編集企画小委員会

【機関誌編集委員会】

第70回編集委員会を7月9日に開催しました。ここでは、これまでの一連の非開削技術連載企画の第3クール完了に伴う、次期の企画テーマ選定等について論議されました。

【機関誌編集企画小委員会】

第66回小委員会を7月9日に、第67回小委員会を8月20日に開催しました。これらの委員会では、中大口径管の更生工法を特集する機関誌69号の対象技術の選定基準、記事執筆に当たっての留意事項などが論議されました。また、下水道展'09東京の取材、JSTT事務局周辺に残る江戸町情緒の取材、さらに土木技術の歴史に関する新たな連載の開始などが論議されました。

(2) 工法ナビゲーション運営委員会

第28回工法ナビゲーション運営委員会を8月5日に開催しました。ここでは、7月24日にサービスを開始した新ナビゲーションシステムの旧システムとの運用上の相違点が評価・論議されました。なお、旧システムでは閲覧開始時に必要であったIDとパスワード入力を、新システムで廃止した件は前向きの評価がなされました。

(3) HDD（誘導式水平ボーリング）工法委員会

第38回HDD（誘導式水平ボーリング）工法委員会を9月1日に開催しました。ここでは、本年2月に発行した「設計積算要領」について、施工実績を踏まえた今後の改訂の必要性（内容・時期など）について論議されました。また、各HDD工法の工法ナビゲーションシステムの有効活用について論議されました。

■ 訂正とお詫び

前68号の新入会員の紹介ページで新入会員名が「日本リックウィル株式会社」と誤って記載されました。正式な新入会員名は「日本サブテラシステム協会」で、「日本リックウィル株式会社」はその事務局所在会社であります。お詫びして訂正させていただきます。